

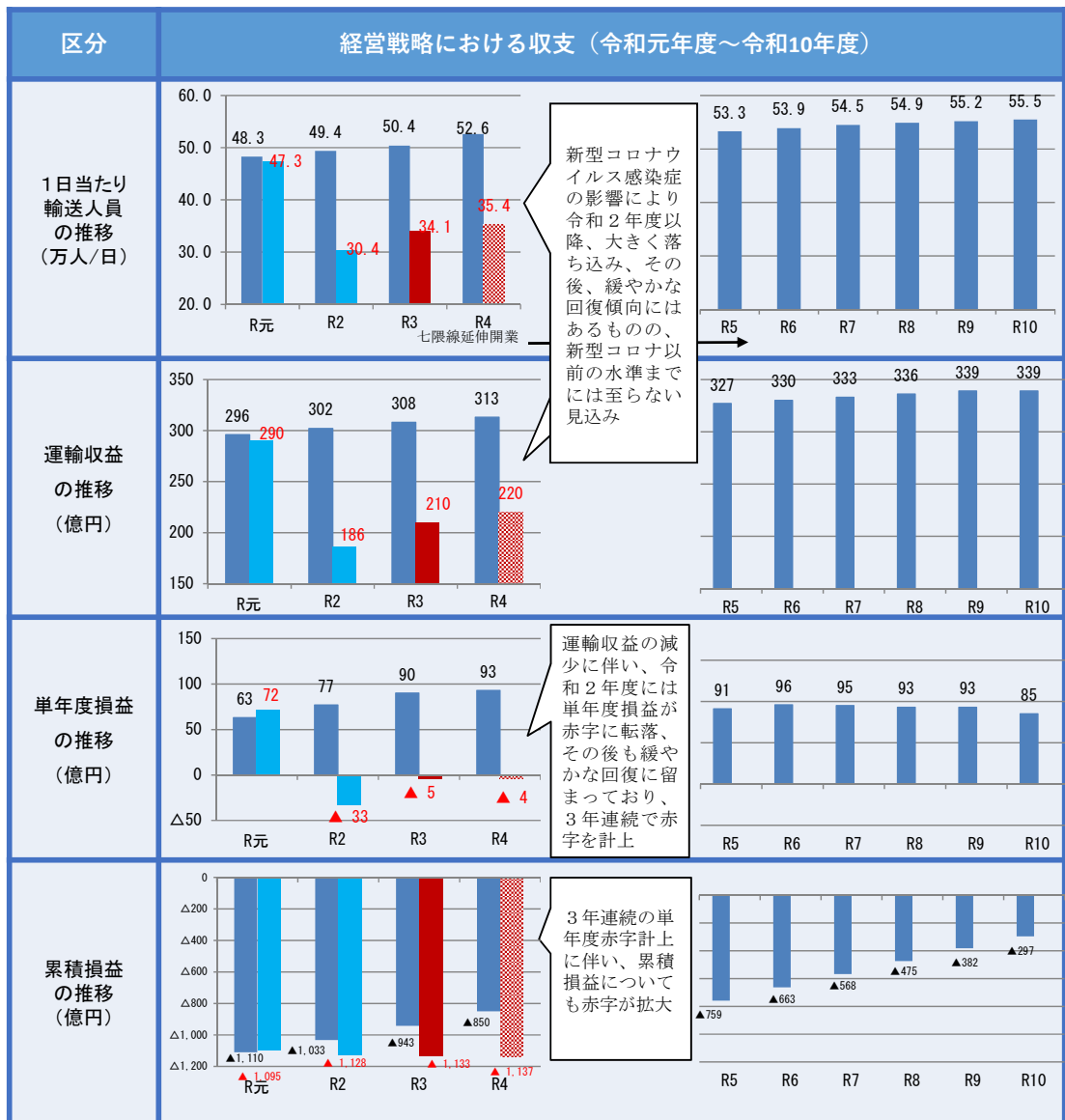
# 令和4年度 交通局運営方針

## 1. 経営理念

私たちは、日常を支える公共交通機関として、安全・安心を何よりも優先するとともに、質の高いサービスの提供にチャレンジし続けることで、お客様と福岡のまちの笑顔と元気を運びます。

## 2. 財政計画（平成31年2月公表の経営戦略における数値）

■計画額 ■決算額 ■補正後予算額 ■当初予算額



新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて、今後見直しを検討予定

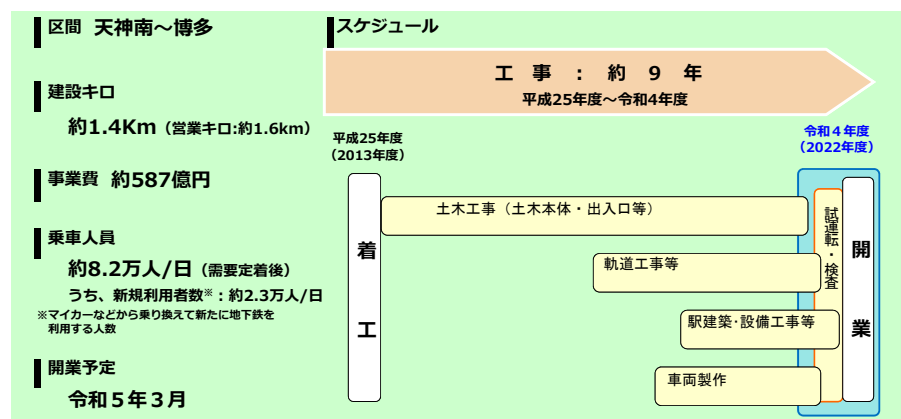
## 3. 新型コロナウイルス感染症の影響と対応

- 地下鉄経営の基礎となる輸送人員については、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少しており、令和4年度は、一定の回復を見込んでいるものの、新型コロナ以前の水準までは回復せず、依然として地下鉄の経営環境は厳しい状態が続くと考えられる。
- 厳しい経営環境にありながらも、「安全・安心の確保」や「快適で質の高いサービスの提供」、「まちづくりへの貢献」、「経営基盤の強化」を柱とした必要な取組みを進め、お客様サービスの向上とともに、事務事業の効率化を図り、経営の健全化を推進していく。
- また、令和5年3月の七隈線延伸区間開業の機会をとらえ、新規利用を含む増客への取組みとともに、ポストコロナを見据えつつ、利用回復に向け、戦略的な営業施策に取り組む。

## 4. 施策・事業の推進

### （1）七隈線延伸事業の推進

- ・土木工事や軌道工事、駅建築・設備工事等について、安全対策に万全を期しながら進めていくとともに、試運転の実施や各種検査等に着実に取り組み、令和5年3月の開業を目指す。



### 【主な事業内容（令和4年度）】

- 土木工事（換気塔工事等）
- 駅建築・設備工事等（櫛田神社前駅・博多駅建築、空調・信通・電力設備等）
- 軌道工事等（電車線等）
- 3000A系車両製作
- 試運転・検査 等

### 七隈線延伸開業に向けたイベント・広報

- 新駅舎見学会、トンネル見学会、延伸区間試乗会など、市民に期待感や親しみをもってもらえるようなイベント及び広報等を実施するとともに、市政だよりやホームページなどの既存媒体に加え、SNSを活用するなど、多様な情報発信に取り組む

## （２）安全・安心の確保

- ・安全を最優先に、施設・車両などの確実な保守点検・維持管理と計画的な改修等による安全性の確保や、運輸安全マネジメントのスパイラルアップを図るとともに、教育訓練の充実などによる安全スキルの向上及び組織風土の確立に取り組むほか、自然災害やテロ対策の強化に取り組む。

### 車両、施設などの安全性の確保

#### 【1000N系車両更新事業】

- 運用開始から40年経過した1000N系車両更新のため、新造車両製作を推進

#### 【2000系車両大規模改修】

- 車体の補修、主要機器の更新等を実施。全6編成のうち令和4年度に4編成目・5編成目の改修車両運行を開始

#### 【3000系車両列車制御装置更新】

- 七隈線開業以来使用している自動列車制御装置（ATC）、自動列車運転装置（ATO）の更新を実施

#### 【七隈線運行管理システム更新】

- 七隈線延伸事業に伴う機器の新設・改良、主要機器の更新を実施

#### 【電力遠制装置更新】

- 七隈線延伸事業に伴う機器の新設・改良、主要機器の更新を実施

#### 【自動列車制御装置(ATC)更新】

- 貝塚駅の自動列車制御装置(ATC)の更新を実施

#### 【駅内外装大規模改修事業】

- 経年劣化が進んだ中洲川端駅の内外装大規模改修工事の実施設計を実施

#### 【姪浜駅リニューアル事業】

- 経年劣化が進んだ駅舎の1階の外壁及びコンコース内壁の改修工事等を実施

#### 【姪浜車両基地大規模改修】

- 姪浜車両基地の安定的な機能維持のため、管理棟大規模改修工事等を実施

#### 【土木構造物の長期健全性の確保】

- トンネルなどの土木構造物について、長期的な補修計画に基づき改良工事を実施

### 災害対策などの強化

#### 【防犯対策の強化】

- 3000A系車両に、福岡市地下鉄では初となる車内防犯カメラを設置

#### 【集中豪雨などによる浸水対策事業】

- 局地的な集中豪雨などによる浸水に備え、駅出入口の経年劣化した止水板の改良及び収納箱の設置などの浸水対策の強化を実施

#### 【新型コロナウイルス感染拡大防止】

- 自動清掃装置設置によるエスカレーター手すりの消毒（七隈線博多駅及び櫛田神社前駅）の実施
- 「みんなのトイレ（バリアフリートイレ）」の自動扉押しボタンの非接触化の実施
- 駅の券売機などお客様が触れる箇所の消毒、「マスクアンドライド」の周知啓発及び駅等における混雑状況などの情報発信を引き続き実施

## （３）快適で質の高いサービスの提供

- ・お客様により満足いただける高品質なサービスを提供するため、スムーズな輸送サービスや快適・便利な環境づくりに取り組むとともに、高齢者や障がいのある人に対応したサービスの提供や来街者にも使いやすい環境の整備など「ユニバーサル都市・福岡」にふさわしい地下鉄に向けた取組みを推進する。

### 快適・便利な環境づくりの改善

#### 【ユニバーサルデザインの推進】

- エスカレーター音声案内装置の設置
- 博多駅筑紫口にエレベーターを設置
- 2000系車両の大規模改修において優先スペース設備の更なる充実、ドア開閉予告灯・チャイムの新設を実施

#### 【乗車マナーの向上】

- 乗車マナー向上に関する取組みを継続実施  
主な取組み例：エスカレーター「歩かず立ち止まろう」キャンペーンの実施  
整列乗車ラインの設置 など

#### 【防犯対策の強化】

- 3000A系車両に、福岡市地下鉄では初となる車内防犯カメラを設置（再掲）

#### 【障がい児「はやかけん」ポイントの新設】

- 小学生以下の障がい児を対象として、小児料金と小児割引料金との差額をポイントとして付与する仕組みを新設

#### 【混雑の緩和】

- 七隈線の混雑緩和等を図るため3000A系車両1編成を導入

#### 【駅の空調設備の改良】

- 空港・箱崎線におけるクールルームの改良（暑熱対策）
- 七隈線における空調設備の改良（駅内の排熱機能向上）

#### 【七隈線新駅ホームドア3Dセンサー導入】

- 列車とホームドアの間の残留物を立体的に検知する3Dセンサーを七隈線博多駅及び櫛田神社前駅に導入

### 来街者にも使いやすい環境整備とサービス提供の改善

- 地下鉄車内や駅の案内サインについて、車内案内表示器の外国語表記を含め、より分かりやすい案内表示に改修
- 博多駅に多言語対応が可能な駅コンシェルジュを引き続き配置

## (4) まちづくりへの貢献

- ・駅周辺のまちづくりに対応した駅施設の改良や、沿線の地域やイベント、施設などと連携した取組みを推進するとともに、環境対策に関する取組みを推進する。

### 沿線まちづくりに対応した駅施設の改良など

#### 【博多駅筑紫口リニューアル事業】

- 天井、壁、誘導ブロックなどの内外装大規模改修工事を実施
- 博多駅筑紫口にエレベーターを設置（再掲）

### 沿線の地域、イベント、施設などとの連携

- 近隣の街並みや地域の歴史、観光資源などの特性を踏まえた駅ごとの魅力づくりに取り組む
- 世界水泳選手権大会2022（令和5年7月開催）の気運醸成を図る

### 環境対策に関する取組み

- 七隈線博多駅及び榑田神社前駅において下水熱や地中熱を活用した空調設備を導入
- 交通局本庁舎における使用電力を再エネ由来電力へ切替
- 省エネの取組として、駅照明等のLED化を推進
- 1000N系車両について、より軽量で省エネ性能に優れた新造車両製作を推進（再掲）
- 2000系車両大規模改修の中で、より省エネ性能に優れた主要機器への更新等を実施（再掲）

## 5. 経営健全化の推進

### 新型コロナウイルス感染症による経営への影響と取組み

#### 【令和4年度予算の状況】

|                | 令和4年度<br>当初予算 | 令和3年度<br>最終予算 | 対前年度比伸び率        |
|----------------|---------------|---------------|-----------------|
| 1日平均輸送人員       | 354,000人      | 341,300人      | 3.7%            |
| 運輸収益           | 241億5千9百万円    | 231億4百万円      | 4.6%            |
| 運輸雑収益<br>(広告料) | 8億7千3百万円      | 8億4千2百万円      | 3.7%            |
| 単年度損益          | △4億2千6百万円     | △5億2千9百万円     | (増減額)<br>1億3百万円 |

#### 《資金繰り（累積資金）と企業債残高に与える影響》

○損益の悪化に伴い、資金繰りも大幅に悪化するが、減収分を補てんする特別減収対策企業債23億3百万円を発行することにより、令和3年度末よりも累積資金不足額が減少するため、資金繰りに大きな影響は生じない見込み。

○企業債残高も、特別減収対策企業債の発行等に伴い縮減額が計画額より大幅に減少するものの、縮減傾向は維持できる見込み。

#### 《令和4年度取組み方針》

- 令和5年3月の七隈線延伸区間開業の機会をとらえ、新規利用を含む増客への取組みとともに、ポストコロナを見据え、利用回復に向けた戦略的な営業施策に取り組む。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、地下鉄の経営環境は厳しい状態が続くため、「安全・安心の確保」や「快適で質の高いサービスの提供」、「まちづくりへの貢献」、「経営基盤の強化」を柱とした必要な取組みを進め、お客様サービスの向上とともに、事務事業の効率化を図り、経営の健全化を推進していく。

### 経営戦略の見直し

○新型コロナウイルス感染症の影響など、経営環境の変化に対応するとともに、将来にわたって安定的に事業を継続していけるよう、平成31年2月に策定した福岡市地下鉄経営戦略の見直しに着手する

### 運輸収入の確保

#### 【営業データの活用などによる営業の強化】

- 新型コロナウイルス感染症の影響による「新しい生活様式」の定着など、今後の地下鉄を取り巻く様々な環境の変化に対応するため、各種営業データの分析を通じた戦略的な営業施策に取り組む
- 令和5年3月の七隈線延伸区間開業の機会をとらえ、新規利用を含む増客への取組みとともに、ポストコロナを見据え、利用回復に向けた戦略的な営業施策に取り組む

### 運輸外収入の確保

- 広告料収入、駅ナカ事業収入の確保に取り組む
  - ・新たな広告商品（ホーム階駅名看板広告）の販売開始、七隈線延伸開業に合わせた広告販売促進キャンペーン
  - ・駅ナカ店舗について、既存店舗の事業者公募や新規店舗区画の創出と事業者の誘致
  - ・駅の小スペースを活用した無人機の誘致
- 遊休資産の有効活用に取り組む

### アセットマネジメントの推進

○施設・車両などのライフサイクルコストの最小化と投資の平準化を図るため、予防保全型の維持管理の観点により積極的に取り入れながら、安全性の確保を最優先として、施設・車両などの計画的かつ効率的な修繕・更新を推進する。

6. 人材育成・活性化、コンプライアンスの推進等

人材確保と育成

○平成31年4月に改定した「交通局人材育成プラン」に基づき、地下鉄事業の安定的かつ円滑な継続と持続的な発展のため、人材育成に関する総合的な取組みを計画的に推進する

コンプライアンスの推進

○安全・安心な輸送サービスを提供し、お客様の信頼と期待に応え続けていくために、服務規律の確保及び公務員倫理の確立に向けて取り組むとともに、コンプライアンスの徹底を推進する

7. 中長期目標（成果指標）

| 指 標 項 目        |                                               | 目標策定時<br>(H30年度) | 現状値<br>(R 3 年度) | 最終年次<br>(R10年度) |        |
|----------------|-----------------------------------------------|------------------|-----------------|-----------------|--------|
| 安全・安心の確保       | 地下鉄が「安全・安心と感じるお客様の割合（％）」                      | 89.9             | 94.3            | 現状以上            |        |
|                | 技術の継承がうまくいっていると思う職員の割合（％）」                    | 32.0             | 49.4            | 60              |        |
|                | ヒューマンエラーの件数（件）」                               | 63               | 45              | 50              |        |
|                | 施設・車両に起因する運行への影響件数（件）」                        | 11               | 14              | 8               |        |
|                | 施工不良・作業不良に起因する障害の件数（件）」                       | 14               | 13              | 11              |        |
| 快適で質の高いサービスの提供 | 「駅員の接客」に関する満足度（％）」                            |                  | 94.8            | 93.0            | 現状以上   |
|                | 「乗車マナー」に関する満足度（％）」                            |                  | 67.7            | 76.9            | 75     |
|                | 「案内サイン」に関する満足度（％）」                            |                  | 85.0            | 90.6            | 90     |
|                | 朝ラッシュ時の定常的な遅延時分<br>（遅延率）（％）」<br>※R2. 3月ダイヤ改正後 | 《空港・箱崎線》         | 50              | 0               | 30     |
|                |                                               | 《七 隈 線》          | 14              | 0               | 5      |
|                | エレベーター、エスカレーターを増設した駅数（駅）」                     |                  | —               | 4               | 10     |
|                | 65歳以上の利用者数（人）」                                |                  | 23,716          | 40,888          | 60,000 |
| まちづくりへの貢献      | 地下鉄駅に親しみや愛着などの魅力を感じる<br>お客様の割合（％）」            |                  | 85.1            | 83.4            | 90     |
|                | 他の交通機関との乗継ぎがしやすいと思う<br>お客様の割合（％）」             |                  | 75.3            | 75.9            | 80     |
|                | お客様1人を1km運ぶために使用する電力量（Wh/人km）」                |                  | 102.0           | 128.4           | 91.3   |
| 経営基盤の強化        | 現在の仕事にやりがいを感じている職員の割合（％）」                     |                  | 58.0            | 64.6            | 70     |
|                | 累積欠損金（億円）」                                    |                  | 1,243           | 1,133<br>（最終予算） | 297    |
|                | 企業債残高（億円）」                                    |                  | 2,530           | 2,276<br>（最終予算） | 1,065  |